

青い旅

出雲市子ども支援センターの主な業務

相談活動 子ども支援活動 補導活動
啓発活動 他機関連携・環境浄化など

場所 出雲市今市町北本町1-7
(出雲勤労青少年ホーム内)
TEL 0853-21-4444
相談電話フリーダイヤル 0120-84-7867
URL <http://www.city.izumo.shimane.jp>

平成17年(2005)12月

笑顔の絶えないあたたかい家庭

もう いくつ寝るとお正月。楽しい冬休みが始まります。と同時に慌ただしい年の瀬がやってきます。このような時期は、とかく気ぜわしくなり、大人がせかせかしてしまい、時には子どもにも影響を及ぼすことがあります。そこで、今から年末の見通しをもって生活し、忙しい中にもお互いが和やかであり、笑顔の絶えないあたたかい家庭を心がけたいものです。



「夜回り先生」と呼ばれる水谷 修先生は、ある講演の中で、深夜パトロールをして「さまよう子の多くは、攻撃的な社会で叱られた経験が多い」ことや「大人になりたくない子どもたちが多く」ことを訴えています。先生は、「笑顔のあふれる家庭、学校、地域には、悪や薬物は無く、心の病もない」と言っています。

そこで、次のように心がけてはいかがでしょう。

子どもの言動の中から良さを見つけ大いに認めたいものです

機会をみて今年、生活上や学習上で「こんな点が変わってきた」とか「さらに良くなってきた」と良くなってきた面を見つけてほめることです。

子どもが元気がなかったり、落ち込んでいたりすることがあれば、タイミングよく励ましましょう

親や周囲の大人が、あたたかく育むことです。気持ちを大きくもち、笑顔で対応していきたいものです。

大人がキレては、事態が好転しません

昼夜逆転の生活や、反発的な言動に出る子もいます。それにつられて大人が攻撃的なふるまいをすると事態は好転しません。子どもの立場(気持ち)になって考え、喜怒哀楽を子どもとともにしていく心掛けが大切だと思います。

どんな時でも子どもと接する時は、笑顔を決やさず、あたたかく接することが子育てのひとつだと思います。



「街かど声かけたい」ご協力ありがとうございます

街で子どもたちに出会った時、気軽に声がけをする「街かど声かけたい」の参加者を募ったところ、121人の応募があり、ボランティアとして協力をいただいています。近年、不審者の出没により、子どもたちが不安を感じる中、安心して登下校し、のびのび生活できる地域づくりに大きな役割を果たしています。今後とも「街かど声かけたい」の方を始め、みんなで子どもたちを温かく見守っていきましょう。

出雲市は、経済・文化・観光などの交流を図り、市民相互の友情と理解を永続的に深めたいと、国内4つの都市〔津山市・諫早市・桜井市・琴平町〕と友好交流都市提携を結んでいます。

交流の手始めに、その町のニュースや話題に関心を持ったり、旅行先を選んでみたりするのも楽しいですね。あなたも気軽に出かけてみませんか。

いさはやし 諫早市 (長崎県)

美しい多良山山系のふもと、有明海、橘湾、大村湾に囲まれたまちで、国指定重要文化財である眼鏡橋や高城城跡のある諫早公園など、豊かな風土と歴史を有しています。
〔協定締結日〕
昭和56年7月28日(三市協定)
〔人口〕144,791人(11月1日現在)
〔面積〕312.17平方キロメートル
〔名所旧跡〕眼鏡橋



つやまし 津山市 (岡山県)

津山藩初代藩主森忠政が築いた津山城を中心に栄えた城下町で、桜の名所でもある津山城跡(鶴山公園)や衆楽園が有名です。
〔協定締結日〕
昭和56年7月28日(三市協定)
〔人口〕111,446人(11月1日現在)
〔面積〕506.36平方キロメートル
〔名所旧跡〕津山城跡〔鶴山公園〕



さくらやし 桜井市 (奈良県)

弥生時代の遺跡も多く、推古天皇が飛鳥に宮を移すまでの間、古代国家の成立の舞台となった歴史あるまちで、三輪そうめん、木材、皮革製品などが主な産業です。
〔協定締結日〕
平成元年10月2日
〔人口〕62,452人(10月31日現在)
〔面積〕
98.92平方キロメートル
〔名所旧跡〕大神神社



ことひらちよう 琴平町 (香川県)

古来より「讃岐のこんぴらさん」の愛称で全国的に親しまれている門前町で、現存する日本最古の芝居小屋「旧金毘羅大芝居」では、毎年歌舞伎公演が行われています。
〔協定締結日〕平成16年9月25日
〔人口〕10,862人(10月31日現在)
〔面積〕8.46平方キロメートル
〔名所旧跡〕金刀比羅宮



新出雲市として新たに協定書を締結し、握手を交わす桜井市の長谷川市長(左)と西尾市長〔11月9日東京都内〕

行調 出雲の国内友好交流都市